津波編

難

施

日

ത

え

害

支

援

地震

水

水害(内水・洪水・高潮・津波)ハザードマップについて

水害のリスク(最大浸水深等)の見方について 内水 洪水 高潮 津波

ハザードマップには、内水・洪水・高潮・津波が発生した場合の最大の浸水深を表示しています。





内水・洪水・高潮・津波によって浸水のおそれがある区域です。各シミュレー ション条件において予想される最大の浸水深を色別に示しています。 浸水深が自宅の高さ以上、家屋倒壊等氾濫想定区域、浸水継続時間が長い区 域のいずれかに該当する場合は、早期の立退き避難が必要な区域です。

家屋倒壊等氾濫想定区域 洪水 (想定最大規模) のみ

家屋等の倒壊・流失をもたらすような、堤防決壊を伴う激しい氾濫流や 河岸侵食の発生が想定される区域です。



流速が速いため、木 造家屋は倒壊するお それがあります。

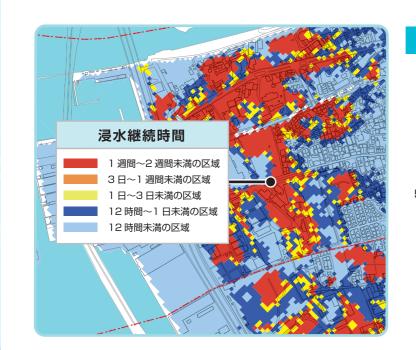


🔚 地面から削られた家 屋は建物ごと崩落す

//// 氾濫流 | 河岸侵食 7 高月コミュニティセンター るおそれがあります。

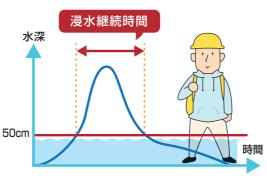
水害のリスク(浸水継続時間)の見方について (洪水(想定最大規模)(高潮)

洪水(想定最大規模)・高潮については、「浸水継続時間」を表示しています。



浸水継続時間とは

高板橋



浸水継続時間とは、浸水深が50cmになってから 50cm を下回るまでの時間を示したものです。 浸水継続時間が長い区域で立退き避難を行わ なかった場合、ライフラインが絶たれ避難生活 が困難になるおそれがあります。

索引・索引図



町全域	内水	P13-14
	洪水(計画規模)	P15-16
忠岡 小学校区	洪水(想定最大規模)	P17-18
	高潮	P21-22
	津波	P25-26
東忠岡 小学校区	洪水(想定最大規模)	P19-20

避難場所等の表示について



指定避難所

災害の危険があり避難した住民等が、災害の危険がなくなるまで必要な期間滞在し、または 災害により自宅へ戻れなくなった住民等が一時的に滞在することを想定した施設です。指定 避難所は状況に応じて順次開設しますので、町の避難所開設状況をよくご確認ください。(洪 水・高潮・津波・地震の災害種別ごとに指定してしています)



一時避難場所

災害の危険から命を守るために緊急的に避難をする場所です。 (洪水・高潮・津波・地震の災害種別ごとに指定しています)



津波避難ビル

忠岡町では津波発生時の緊急避難場所として、所有者のご協力を得て、「津波避難ビル」の 指定を行っています。時間的余裕がきわめて少なく、避難のための十分な時間を確保できな い場合は、津波避難ビルに緊急的に一時避難することができます。



氾濫シミュレーション

内水氾濫のシミュレーション前提条件

▶ 既住最大降雨 () 60 分降雨強度 74.0mm/hr

洪水のシミュレーション前提条件

- ▶ 想定最大規模とは … 想定される最大規模の降雨 (1/1.000 年程度の降雨)※
- 大津川水系 大津川・槇尾川・東槇尾川・父鬼川・松尾川・牛滝川 🚺 24 時間総雨量 875.0mm、1 時間最大雨量 101.4mm
- ▶計画規模とは ··· 河川整備における基本となる降雨(1/100年の降雨)※
- 大津川水系 大津川・槇尾川・東槇尾川・父鬼川・松尾川・牛滝川 🚺 24 時間総雨量 345.0mm、1 時間最大雨量 86.9mm
- ※○年程度、または○年の降雨とは、観測された雨量に基づいて設定された確率です。例えば、1/1,000年程度の降雨とは、 1,000年毎に1回発生する周期的な降雨ではなく、1年の間に発生する確率が1/1,000(0.1%)程度の降雨です。毎年の発 生確率は小さいですが、規模の大きな降雨であることを示しています。1,000年の間にその規模に相当する降雨が複数回、 または連続して発生することもあります。

高潮のシミュレーション前提条件

- 中心気圧: 910hPa (室戸台風級を想定)
- 最大旋衝風速半径(台風の中心から台風の周辺で風速が最 大となる地点までの距離):75km (伊勢湾台風級を想定)
- 移動速度:73km/h (伊勢湾台風級を想定、台風経路上で一定速度)

津波のシミュレーション前提条件

- 対象地震:内閣府ケース 3,4,5,10 重ね合わせ
- 堤防取扱い:越流時に破堤(堤防なしとする)
- 構造物条件組み合わせ(3条件の重ね合わせ)

	防潮堤等	水門	陸閘
条件 1	いませんてきた老虎	開放	
条件2	地震時沈下量を考慮	閉鎖	
条件3	地震時沈下量なし	開放	閉鎖